

つつじ

2026年1月発行

第69号

KOUSAIKAI



目次

- P 1 ◆ 活動の様子
- P 2 ◆ 新年のあいさつ・創立70周年を迎えて・永年勤続表彰
- P 3 ◆ 秋祭り・夜間防災訓練
- P 4 ◆ 事業所の活動について



発行元：社会福祉法人 広済会 発行責任者：理事長 石倉信男
〒376-0123 群馬県桐生市新里町武井455-1
TEL：0277-74-1530 FAX：0277-74-5830
URL <https://www.tsutsuzigaoka.net>





「明けまして

おめでとうございます。」

広済会は昨年、70周年を迎え、これまで支えてくださった皆様への感謝の思いを新たにしました。理念に沿って中長期計画を着実に進め、良い支援は良い職員と良い環境から生まれるとの考えで、明るい挨拶や円滑なコミュニケーションを大切にしています。地域共生社会への貢献を目指し、職員一人ひとりの自覚と誇りを持って地域と連携しています。「えるぼし(三段階)」「くるみん」の認定取得に加え、本年3月にはクローバー完成予定で、地域交流もさらに広がることを期待しています。皆様と共に誇りある一年を歩み、健康と健勝を祈念いたします。

理事長 石倉信男



「創立70周年を迎えて」

当法人はこのたび創立70周年を迎え、記念式典を執り行いました。当日は、永年勤続者表彰や、日頃より利用者様支援の模範となった職員への奨励表彰を行い、職員一人ひとりの歩みに改めて感謝を深める機会となりました。さらに、衆議院議員をはじめ、県議・市議の皆さまより温かいご祝辞を賜り、地域に支えられてきた歴史を実感いたしました。記念講演では、落語家・林家つる子さまに講話と落語をご披露いただき、会場は笑いと学びに包まれました。今後、も初心を忘れず、地域福祉のさらなる向上に努めてまいります。

事務長 中島慶昌



「永年勤続表彰」

法人設立70周年という素晴らしい式典の中で、表彰していただきありがとうございます。43年前つじヶ丘学園に入職し、尊敬できる先輩に出会い、信頼できる仲間と出会ったからこそ、ここまで来られたのではないかと思います。支えてくれた家族には、本当に感謝しています。保母として入職し、今保育士として働いています。入職したころの気持ちを、色々思い出して楽しんでいます。「継続は力なり」と言いますが、続けるだけでは意味がありません。常に考えて、前を向いて前進していくことが大切なのかなと思います。感謝を忘れず、初心忘れず楽しんでいます。ありがとうございました。

つじヶ丘クラブ 大須賀百合子

「秋まつり」

10月18日に秋晴れの空の下、「地域の力で支え合う秋祭り」が開催されました。ステージでは松嶋麻美さんの華やかな歌謡ショー、渡良瀬特別支援学校の迫力ある和太鼓、新里中学校吹奏楽部の息の合った元気な演奏で会場を盛り上げていただき、大きな拍手と笑顔に包まれました。利用者様やご家族も手拍子や一緒に口ずさみながら楽しいひとときを過ごされていました。

会場にはキッチンカーも登場しボランティアや地域の方々の協力をいただき、多くの来場者で賑わい、地域との温かい交流を通してつながりを感じる素敵な一日となりました。

はなぞの 高橋里花



「秋祭り（スタンプラリー）」

10月18日（土）、広済会で秋祭りが行われました。昨年の秋祭りに引き続き、光の園では今年もスタンプラリーを実施しました。多くの来場者がいらっしやる中、広済会の利用者様や保護者様だけでなく、たくさんのご家族にもスタンプラリーを楽しんでいただきました。スタンプラリーを行う中で会場全体を散策していただき、また車椅子の乗車体験も行っていただけ、たくさんさんの笑顔を見ることができました。スタンプラリーの最後は高瀬統括にスタンプを押していたいただき、皆さま嬉しそうな表情で景品をもらいに戻ってこられました。来年も皆さまに楽しんでいただけるよう精進して参ります。

光の園 澤木翔



「つつじヶ丘 光の園 夜間防災訓練」

令和7年10月31日（金）につつじヶ丘光の園で夜間防災訓練を行いました。地域協力員の方々に協力してもらい避難訓練を行いました。当日は利用者様も緊張していましたが緊張感もあり無事防災訓練を終えました。職員も火災の際は初期消火、避難誘導の確認が出来て良い訓練が出来ました。いざ火災の際は落ち着いて行動してもらいたいのです。また、桐生みどり消防署大間々新里分署、桐生市新里消防方面第一分団来園して頂きご指導して頂きました。

光の園 東宮俊介



「ハロウィン」

みたけ寮によるハロウィンは今まで行事イベントとして行っていないでしたが、利用者様は初めて仮装をされたり飾り付けを観たりと楽しんでる様子でした。私も以前キッズクラブでハロウィン行事をしたのが初めてでしたが、久々にハロウィンのイベントを任されて、さらにみたけ寮で行事をすることに少し緊張もありました。利用者様が少しでも興味を持っていただけのように職員同士協力して仮装をしたり、お菓子を配ったりと楽しいイベントになったと思います。



みたけ寮では話をしてコミュニケーションをされる方が少ないですが利用者様だけでなく職員も楽しめるイベントに今後なっていけたらと思います。ハロウィンの季節感が定着して、利用者様が話題にしやすくなることを楽しみにしています。

みたけ寮 井田裕介

「ホーム旅行」

つつじヶ丘ホームでは利用者様に希望を聞いて旅行に行くことが恒例となっています。毎年同じ場所に行くことを楽しみにされている方も多く、年度初めから日程の確認が聞かれています。

8月『東京ドームで野球観戦一泊旅行』
9月『遊園地・水族館で浅草に一泊旅行』
10月『日帰り温泉旅行』
11月『鉄道博物館観光』と『伊香保温泉一泊旅行』に行きました。



日程は未定ですが『沼田方面への日帰り観光』と『いちご狩り』を予定しています。

旅行中は普段と違う一面と楽しんでいる姿を見せていただき、話も弾み仲良くなれたように感じます。トラブルに見舞われることもありました、むしろ楽しい思い出に変えることができ、振り返っては笑っています。

ホーム 小太刀繁章

「交通安全教室」

9月17日に桐生警察署の方をお招きしてキッズの子どもたちと一緒に交通安全教室に参加しました。お巡りさんがキッズに来てくださったとき、ちょうど学校から帰ってきた高校生や小学生らで外に駐車してあったパトカーと写真を撮りました。本物のパトカーを前に子どもたちは少し緊張した様子でした。お巡りさんから横断歩道や歩行者信号の渡り方を話してくださいさつ



た際は白井様や亮介様が「それ知ってるよ」と手を挙げて積極的に発言していました。また、お話の後に交通安全クイズのDVDを観たときは正解するたびに子どもたちは喜んでいました。最後にお巡りさんと子どもたちで記念写真を撮りました。横断歩道の渡り方などお巡りさんと

改めて振り返ることで交通安全の意識を高める良い学びの機会になったと思います。

つつじヶ丘クラブ 小出優希

「販売会の参加」

クローバーには自主生産品として、「かぼちゃまんじゅう」「かぼちゃぷりん」があります。これらの生産品は、法人内行事を始めとする様々なイベントにて販売をさせていただいております。販売会に参加した際は、出店準備をしながらいつも期待と不安を抱えています。毎回多くのお客様に来ていただき、感謝と喜びを感じています。クローバーでは、多くの方に美味しく召し上がっていただけるよう、職員と利用者様で協力し、自慢の生産品を製造しております。どこかの販売会でクローバーを見かけた際は、是非立ち寄りください。

クローバー 新井隼人

